事業継続と法環境研究会 2014年度 第4回会合 (議事録)

1. 会合概要

(1) 開催日時 4回:2015年1月23日(金) 18:30-20:00

(2) 場所 所在地:東京都港区西新橋 2-11-5 TKK 西新橋ビル7階

会場名:シーマ・ラボ・ジャパン株式会社会議室

(3) 今回の議長役:森

(4) 議事録作成者:上田

(5) 今回の幹事:森

(6) 出席者:8名 欠席者:4名

出席メンバー		出席メンバー	オブザーバー など	
1. 座長 森 健		8. 杉原 利典		
2. 副座長 上田 悦久		9. 畠田 孝子 X		
3. 井上 修一 X		10. 前田 もろび		
4. 小友 修 X		11. 志方 宣之		
5. 小山 和博	\boxtimes	12. 及川 学		
6. 佐藤 学	\boxtimes	13.		
7. 篠原 秀一	\boxtimes	14.		

(7) 主要な決定事項

① 開始時間を次回以降 15 分遅らせる (16 時 45 分スタートとする)

(8) 次回開催予定

① 開催日時:2015年1月23日(金):18:30-20:00

② 場所 所在地:東京都港区西新橋 2-11-5 TKK 西新橋ビル 会場名:シーマ・ラボ・ジャパン株式会社 およびスカイプ接続

③ テーマ:七十七銀行・日和幼稚園の判例や契約関係(企業-従業員、園-保護者等)などの違いをそれぞれ整理する。

(9) 配付資料

① 判決主旨の前提となる法知識整理資料(森座長)

2. 議事内容

- (1) 法知識の整理資料の説明
 - ①. 前提となる法知識
 - 債務不履行責任

- 不法行為責任
- ②. 本論
 - 安全配慮義務
- (2) BCP 策定上の課題
 - 銀行と幼稚園の内容を比較したほうが、分かり易いのではないか。
 - 判決の論点は原告が提示した論点に関して判断されるもので、判決文の内容を実践すれば、 十分であるという事にはならない。また、銀行と幼稚園で同じ論点が議論されたわけでは ない。研究会の直前に自動車学校の判決もでたが、原告の論点がいろいろ違うので、簡単 には比較できないのではないか。
 - 予見可能性との関係はどの様に理解すればよいか。
 - 発災の事前と事後の事項で分類するのが良いのではないか。事前実施事項に関するものと、 発災後の対処に関する事項に分類してみる。
 - 整理に当たっては、項目で分担をしてほしい。

3. 次回の討議

- (1)整理資料の再整理(森担当)
- (2) 事前・事後の整理(可能限り類似点をまとめる) (上田担当)

終了 第1回 10月17日(金) 顔合わせ、座長・副座長決定、活動計画承認

終了 11月14日(金) 第1回例会

終了 12月19日(金) 第2回例会

終了 1月23日(金) 第3回例会

第5回 2月20日(金) 第4回例会

第6回 3月20日(金) 第5回例会(研究成果まとめ)

4. その他

・特になし

以上